



花炭
ワークショップ

～はじめに～



山と私たちの関わり（森林の公益的機能）

地球温暖化防止

山くずれを防ぐ

健康づくりやレジャー

水を貯める
水をキレイにする

生き物のすみか

気持ちいい生活環境

木材などの資材の生産



昔は森林が暮らしを支えていた

☆生活のための燃料は森林からもらっていた

・木材 ・薪 ・炭

☆1960年代 エネルギー革命

・薪から石油、ガスへ

☆森林との付き合い方が変わってきた

・メリットもデメリットもある

地球温暖化緩和への期待が上位へ



森林との付き合い方の変化

森林に期待する役割の変遷

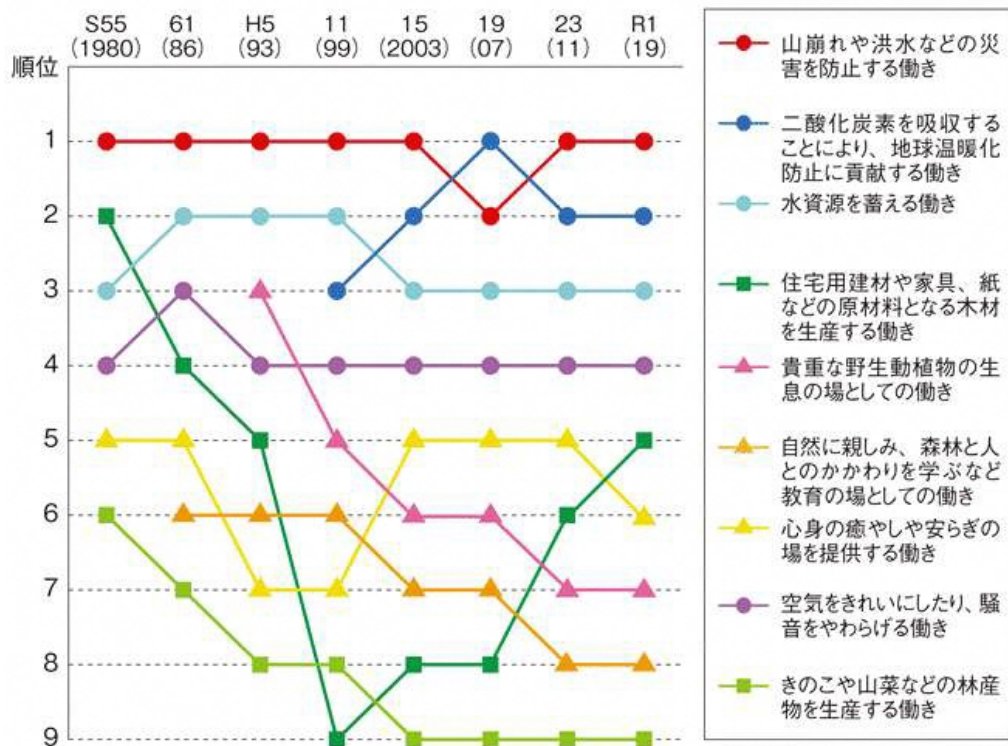


表-1 森林の機能分類と選択率

名称	機能	選択率 (%)	世論調査 ^{※1}
木材の生産	木材の生産と供給	61.9	12.9
水源のかん養	水源のかん養, 水質の浄化	77.3	41.4
災害の防止	土砂の浸食防止, 土砂の崩壊防止, 洪水の防止	60.7	56.3
アメニティ	保健休養, 郷土景観をつくる, 情操教育	15.5	39.4
大気浄化	二酸化炭素の吸収, 大気浄化	36.9	69.0 ^{※2}
生物の保全	生物多様性の保全, 貴重種の保護	39.3	25.5

注: 3つまでの選択であるため、選択率の合計は300%とはならない
 ※1: 1999年に行われた「森林と生活に関する世論調査」から改算
 ※2: 大気浄化に加えて、騒音の緩和も含まれる

山で働いている人

都市部で暮らしている人

森林が地球温暖化緩和に役に立つわけ

呼吸と光合成

呼吸=O₂（酸素）を吸ってCO₂（二酸化炭素）を出す

光合成=CO₂を吸ってO₂を出す

植物が出す量 酸素 > 二酸化炭素

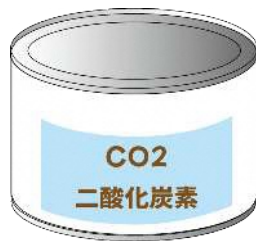
炭素固定化

樹木の枝や幹はほとんどがC（炭素）が原材料

木材になっても効果は失われない

炭素の缶詰

炭素の貯蔵庫



CO₂の増加が温暖化の原因の一つと考えられている

光合成とは？

植物が太陽光を使って二酸化炭素と水から生きていくエネルギーを作り出すこと

さあ、花炭づくりをやってみよう

酸素と炭素がふれないように 蒸し焼きするから

炭は炭素のかたまり

木から炭になっていく変化の様子をよく観察してね

炭素固定の話や

炭を使っていた時代のことも思いながら行って

たくさんの「気づき」を発見してください

